魔法使いの嫁
アニメ化戦略

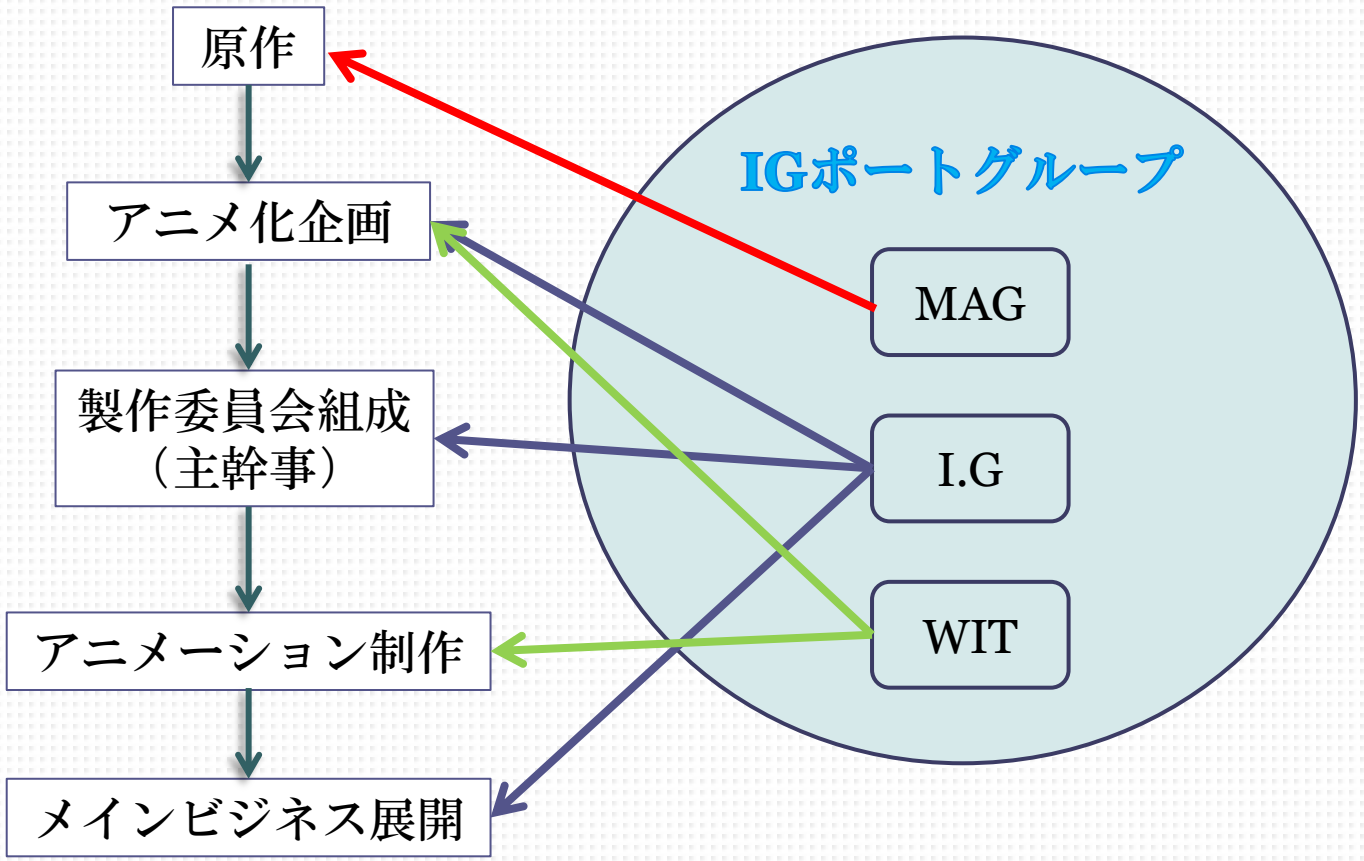
IG Port

2017年8月29日

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

ビジネスモデル

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会



原作から製作委員会組成、ビジネス展開までを

グループで行う垂直統合モデル

製作委員会構成

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

魔法使いの嫁　製作委員会 構成

Production I.G ・・・・・ 主幹事、海外販売、
国内自動公衆送信、商品化、
番組販売、タイアップ

MAG Garden ・・・・・・・ 原作刊行、出版全般

WIT STUDIO ・・・・・・・ アニメーション制作

グループでの出資比率

60%

パッケージメーカー ・・・ビデオグラム発売

音楽メーカー ・・・・・・・・ 音楽権

コンテンツ窓口

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

コンテンツ窓口をIGポートグループがほぼ取得

	原作	主幹事	海外販売	商品化	自動公衆送信	番組販売	タイアップ	出版	アニメ制作	ビデオグラム	音楽権
I.G		○	○	○	○	○	○				
MAG	○							○			
WIT									○		
パッケージメーカー										○	
音楽メーカー											○

※アニメーション制作を担当するWIT STUDIOには
成功報酬などの利益が発生するように契約条件を整えている。

アニメ放送後の影響

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

アニメ放送

- 配信
- 海外販売
- グッズ販売
- **出版（原作コミックの増売）**

グループ内出版社刊行の原作コミックの為、
アニメーションテレビ放送の影響を最も受ける
原作コミックの増売の収益をグループで享受可能。

© Kore Yamazaki

アニメ化戦略　タイムライン

北米・中国
サイマル配信

※海外販売はプリセールで
ワールドワイドに販売済。
北米地域はCrunchyroll、
中国地域は優酷(Youku)
が展開を行う。

2017年9月
OAD付きコミックス
第8巻 発売

2017年10月～
2018年3月
TVアニメ放送

2018年3月
コミックス
第9巻 発売

原作者ヤマザキコレ描き下ろしBOX

同人誌版『魔法使いの嫁』（限定復刻）

BD全４巻発売予定
第１巻は2017年11月29日(水)発売

BD全巻に、原作者ヤマザキコレ
描き下ろしのBOX及びコミックスが付属。
また、一部店舗*にて
同人誌版『魔法使いの嫁』（限定復刻）
をBD第１巻早期購入特典として配布予定。

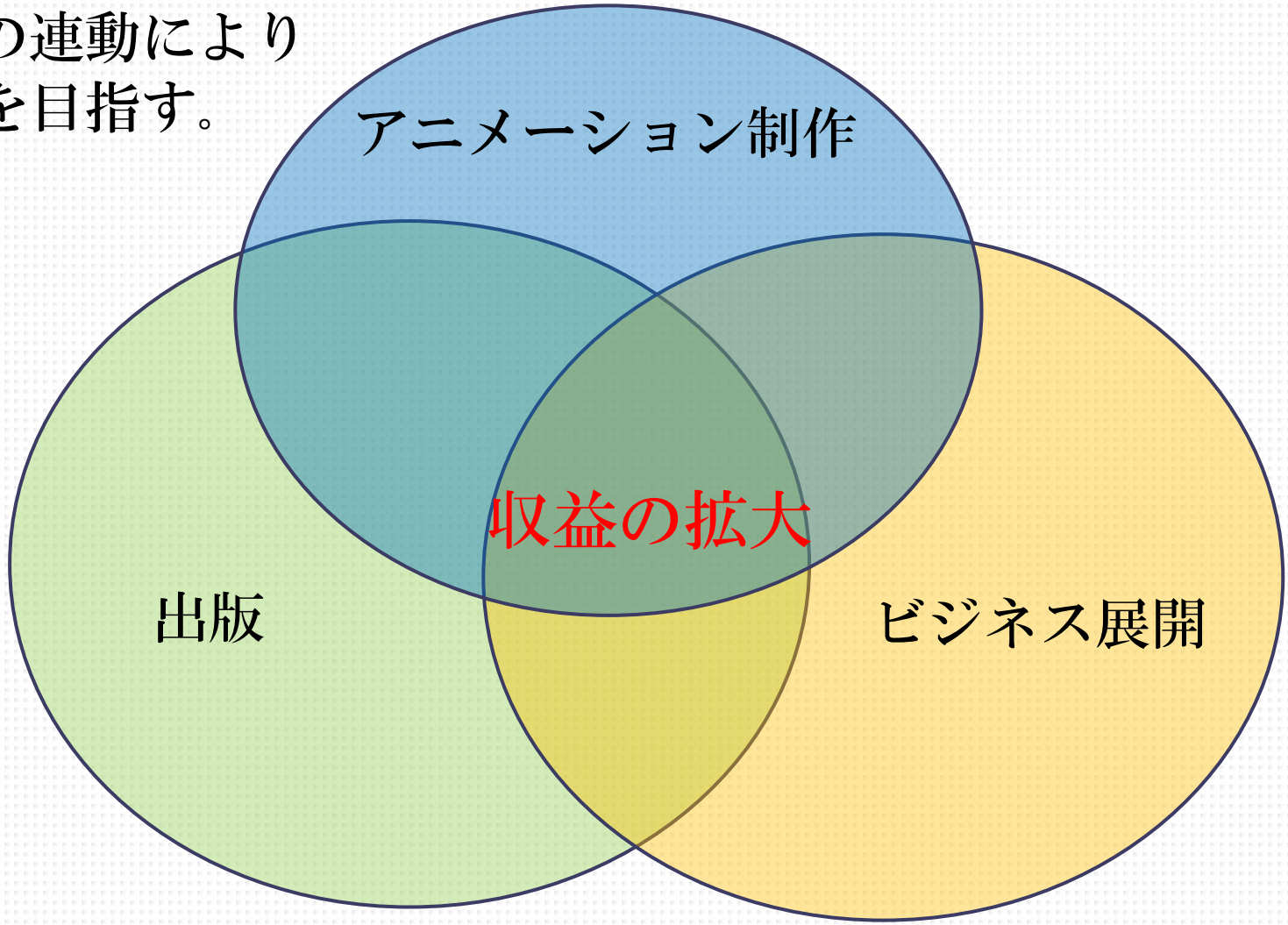
原作刊行出版社がグループである事を活用

*IGストア、アニメイト、松竹DVD倶楽部

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

3社によるグループシナジー

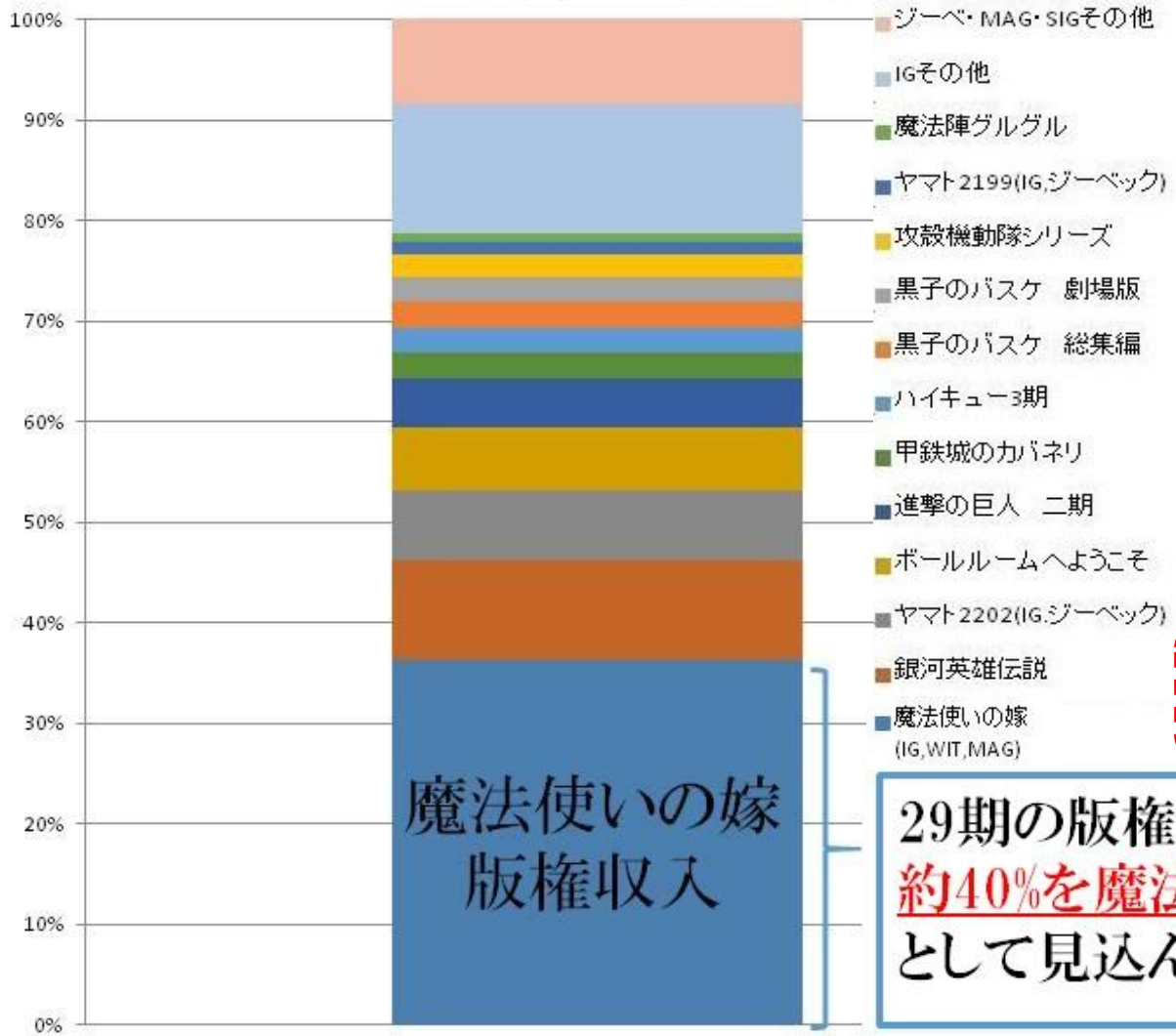
出版事業を持つMAGと
映像制作力の連動により
収益の拡大を目指す。



版権収入見込

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

29期の作品別版権収入



海外への番組販売プリセールと、
既に受注を開始している国内BDの
予約数が好調に推移しているため。

29期の版権収入の内、
約40%を魔法使いの嫁の収入
として見込んでいる

最後に

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

当社の会計処理

- **作品投資**

①投資分を映像マスターとして固定資産計上。
放送（映画の場合は上映）と同時に減価償却を開始。
１年間で全て償却（費用化）を行う。

↓

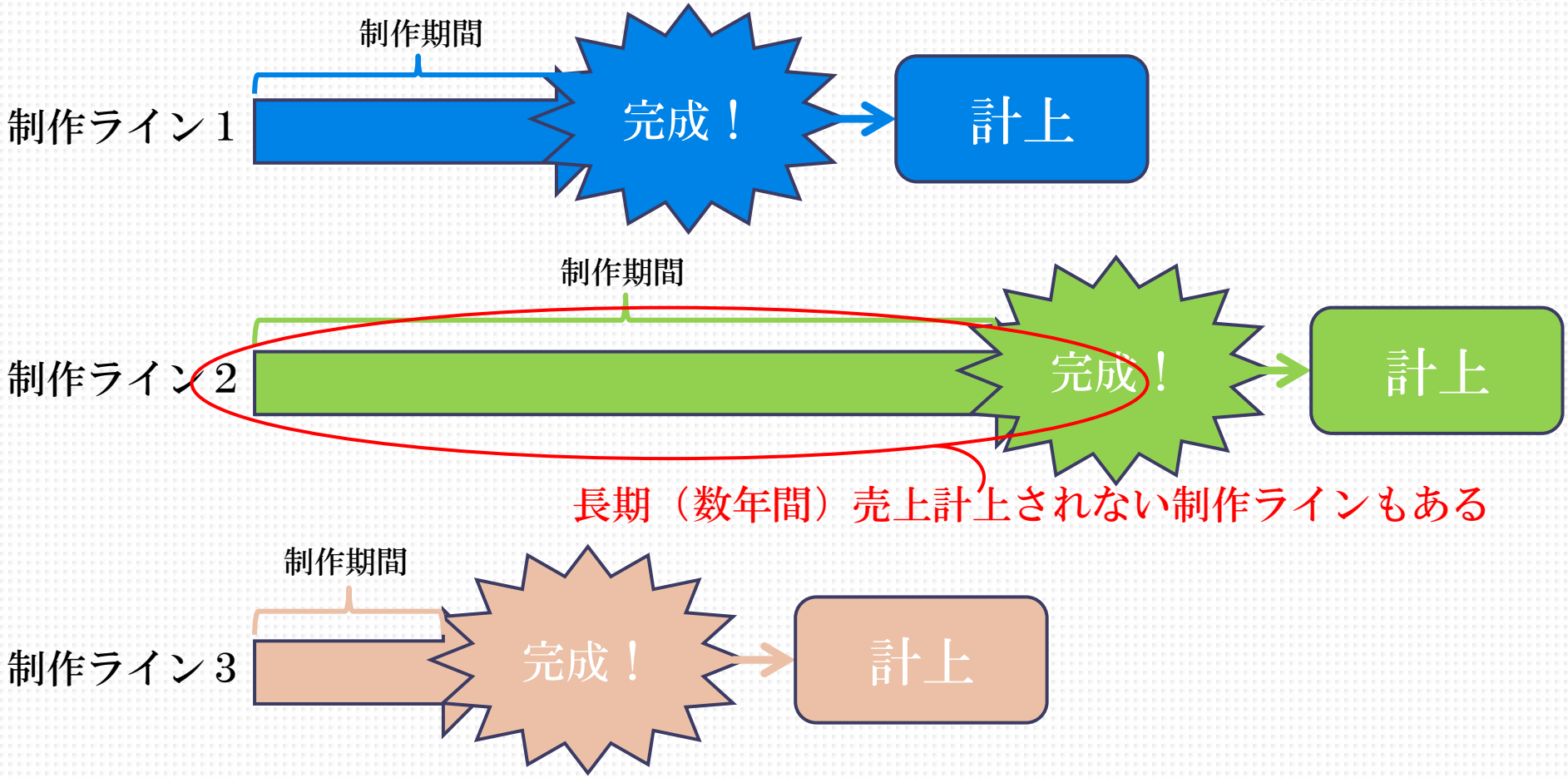
版権収入の増加を目指して作品投資を増やすと、一時的に費用の増加を招く。（映像マスター償却は版権収入の原価となる）

②委員会投資比率の大きいもの及び、１００％出資のものはコンテンツ資産として固定資産計上。
一次利用に応じて、減価償却を行っていく。

↓

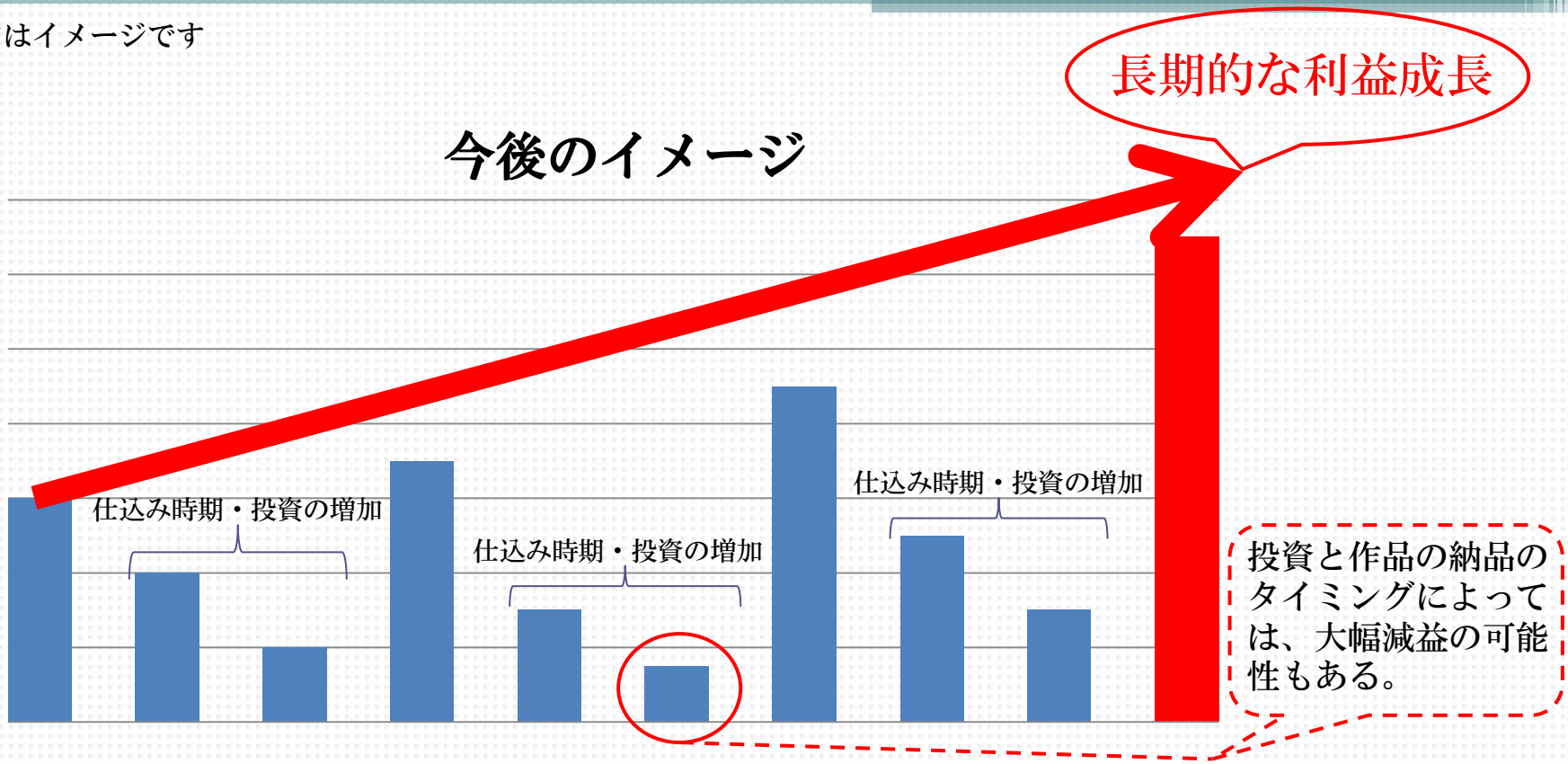
１００％出資で一次利用がコミック付属OADの『魔法使いの嫁星待つひと』はOAD売上と相殺する形で、一括償却。
テレビ放送が一次利用の『魔法使いの嫁』テレビシリーズは、映像マスターと同じ一年償却となる。

版権収入を増加させるため、
作品投資を加速させると一時的な減益要因となる



戦略的制作を行う作品は制作期間次第で
数年間、制作ラインが売上を計上しない事もある。
⇒年次の売上高の大きな変動要因になる

※グラフはイメージです



コンテンツ産業では、きれいな毎年の右肩上がりの業績を作ろうとすると長期的には株主利益を損ねる。
また仕込み時期の減益は必ず訪れるため、短期的な業績のブレには惑わされず投資すべきは投資し、長期的な成長を目指す。

ご静聴頂き、
ありがとうございました。

© ヤマザキコレ／マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会